

New

Renewal

DX
対応コースGX
対応コース

Online

競技会

セット推奨

技能・技術実践研修カリキュラム

コース番号	コース名				期 間	
6404	木造小屋組部材の墨付け・加工技術(R6改定)				令和8年5月19日(火)～5月20日(水)	
開催会場	職業能力開発総合大学校(東京都小平市)				定員	日数
					10	2
研修種別	技能・技術分野	建築設計・施工	技能・技術レベル	L2	技能・技術要素	大工作業(応用)
研修のねらい 及び 到達目標	<p>本研修では、真隅・振れ隅を持つ木造小屋組の墨付け・加工を行うのに必要な技能・技術の習得を目指します。</p> <p>(到達目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小屋組部材の墨付けができる ・小屋組部材の現寸展開図について知っている 					
最低限 必要な知識	<p>規矩術についての基本的な知識を有すること。 「木造小屋組部材の墨付け・加工技術に関する教材作成」とセットでの受講を推奨します。</p>					
研 修 内 容	項 目 (予 定)				講義	実技・演習
	1 小屋組部材の墨付けに必要な規矩術の基本					5H
	(1) 基本三角形					
	(2) 各種勾配					
2 小屋組部材の現寸展開図					6H	
(1) 真隅の展開図						
(2) 振れ垂木の展開図						
(3) 振れ隅の展開図						
(4) 真隅小屋組部材の展開図						
(5) 振れ隅小屋組部材の展開図						
3 研修効果を職業訓練に展開するためのディスカッション					1H	
(1) 意見交換 (テキスト、指導法、ポイント等)					12H	
リニューアル の概要 及びアピール ポイント	<p>真隅・振れ隅を持つ木造小屋組の墨付け・加工を行うのに必要な展開図の作成を習得します。規矩術についての基本的な知識を有していると理解が深まりますので、事前に『大工技術を学ぶ！(第五版)道具・規矩術・工作法』(市ヶ谷出版)などに目を通しておくことをお勧めします。くせなしの振れ垂木を含んだ内容にリニューアルしています。</p>					
研修成果が 活用できる 職務	職務 1		職務 2		職務の内容	
	建築施工		躯体工事		規矩術	
担当教員 (予定)	前川 秀幸、塚崎 英世、佐畑 友哉(建築施工・構造評価(木造)ユニット)、外部講師					
使用する 機器等	各種墨付け工具・用具一式、シナ合板(下敷き)					
受講者が用意 するテキスト (予定)						